

令和3年度 山形大学障がい学生支援センターFD研修会 実施要項 —発達障がいのある学生への指導の実際—

1. 目 的

大学等で学ぶ障がい学生は年々増加しており、特に発達障がいのある学生が急増しています。入学当初から障がい学生支援部署に配慮希望の相談をする学生も増えていますが、発達障がいや疑いのある学生の場合、研究室に配属され、指導教員や学生との関係が深くなるゼミ活動において、対人関係の問題や研究活動における躓きにより、配慮の必要性が顕在化することが多い現状です。また、指導する教員からの相談も、ゼミ等における指導に関する内容が多くなってきております。

そこで、山形大学障がい学生支援センターでは、「発達障がいのある学生の指導の実際」をテーマにFD研修会を開催することとしました。

始めに、発達障がいのご専門であり、京都大学学生総合支援センター障害学生支援ルームにて、日々障がい学生への合理的配慮の提供に奮闘なさっている村田淳准教授から、発達障がい学生への合理的配慮に関する基本的な考え方や、合理的配慮を含めた教育・指導上のポイントについてご講演いただきます。

続いて、これまで実際に発達障がい学生に対し教育・指導経験のある3名の教員から、学生はどのような困難さを抱え、それに対しどのような指導の工夫を行ったのか、指導上難しかった点も含め、指導経験に関する話題提供をいただきます。

そして最後に、参加者からの質問に講師、話題提供者から応じていただきながら、参加者全体で発達障がい学生への指導を考える機会とし、今後の教育・指導に活かすことを目的とします。

2. 日時

令和3年9月10日(金) 13時30分～16時30分（開場13時20分～）

3. 会 場

オンライン会議システム Zoom ウェビナー

4. 対象者・定員

山形大学教職員

障がい学生支援に興味関心のある高等教育機関の教職員 合計100名程度

5. プログラム

13:30～ 開会・主催者挨拶

13:35～ ご講演 「発達障がい学生への合理的配慮と指導上のポイント」

講師： 京都大学 学生総合支援センター 障害学生支援ルーム・チーフコーディネーター
准教授 村田 淳 氏

14:30～ 休憩

14:40～ 話題提供 「発達障がい学生への指導の実際」

- ・人文社会科学部 教授 下平 裕之 氏
- ・理学部 教授 並河 英紀 氏
- ・工学部 准教授 大町 竜哉 氏

15:45～ フロアディスカッション

＊ 申込時に事前に質問や相談等を受け付け、講師から回答やコメントをいただく

16:20 総括・閉会

16:30 終了

6. 申込み方法

下記URLの申込フォームにアクセスし、必要事項を記入の上、お申し込みください。

参加者には本研修会参加に必要な情報を、前日までにメールにてお知らせいたします。

申込フォーム：<https://forms.gle/AENaXbfkFk8pAhvM8>

申込締切：令和3年9月6日(月)正午

7. その他

- ・障がい等により、手話通訳・パソコン要約筆記、配付資料の電子データ提供などが必要な方は、具体的な支援希望内容を参加申し込み時にお申し込みください。上記の配慮をご希望の方は、【8月30日(月)17:00】までにお申し込みくださいますようお願いいたします。
- ・参加の申込みにあたって頂戴した個人情報は、本研修会の運営にのみ使用し、その他の目的には使用いたしません。
- ・本研修会では、記録のためレコーディングを行います。録画映像は希望者への限定配信のために使用し、写真はウェブサイト及び報告書に掲載するために使用します。その他の目的には使用いたしません。

9. 本件申込先・問い合わせ先

山形大学 障がい学生支援センター

〒990-8560 山形県山形市小白川町1-4-12

TEL: 023-628-4922 FAX: 023-628-4485

E-mail: yu-shougai-shien@jm.kj.yamagata-u.ac.jp